明治四十一年十二月三十日第三種郵便物認可　月曜及祭日の翌日休刊　明治四十三年八月十八日（木曜日）　第四百八十五號　(一)

京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年　紀元二千五百七十年
本紙定價 ▲一枚金二錢▲一ヶ月前金[illegible]五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲郵税一ヶ月十三錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊(日刊)
廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行一圓五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢
發行兼編輯人　高木久馬太
印刷人　松久神一郎
京城西署西小門通(電話六六二)
發行所　京城新報社

雜録

漢城より(十六日)

北韓山生

▲率親に連繋せる外人の見たる韓半島中、去十六日所載の一節に、日本人が韓人を虐待するは、自家の利益を殺ぐ自殺的所行なりとの教訓、若くは警告を與へたるを見る、蓋に日本人中の不心得なる者が、彼の外人所見の如く韓人を虐待する者あらば、天理の、人道の、吾等保護國民の面目として、直ちに改悛の實を中外に示すの急なるに如くもの莫し、これ豈現下の情勢が強いて此の言を爲さしむるものならんや、

▲吾等は於此小なる引例を以て大なる教訓を彼徒に得しむるの機會を有す、即ち他に非らず、多年韓國に在留し今は成功者として此國の上下に知られたる人々の其の今日に至れる經歴を聞かしめんと欲するに在る也、

▲吾等の學びし處に依れば、十年、二十年以前に於ける在留邦人は、今日の如く政府の周匝なる保護を受くる能はず、固より邦人の勢力亦甚だ伸びず、爲めに往々にして韓人の迫害を被り時に不測の慘禍に遭へるも在り、然れども千今現存せる彼等成功者は、勵めて韓人と親しみ、營々として其業を勵みたり、而かも彼等は總に優者として韓の居民間に立てり、彼等は決して我國權の伸張に後れざりし也、吾等は以て健なりとし、又壯なりとするもの也、

▲同じく大和民族也、多年韓國に在りて時々起れる其國人の迫害に耐へつゝも、尚其の迫害を加ふる者に對して親和の心を失はず、極めて少數の自國人相務めて毅然として常に優者たるの位置を持續したる彼等の經歷は、保護國民として韓國民の重を受けつゝある今日に於て頗ぶる大なる教訓を我邦人に與ふるに非らずや、

▲實に優者たるの位置は、他の迫害を被りつゝも、尚其上に持することを得るは敘上の如し、然るに今は保護國民として優者たるの位置は之れを爭ふ者無きに於て、韓人の權利を重んじ忠恕以て彼れに對するは寧ろ我邦人の誇にして、決して自ら卑下するには非らざる也、

▲然れども前年下級の警察官吏等が、殆んど理非を辨せざる迄に韓人を偏庇せし一事は、原と不良なる我邦人の韓人を虐げたるよりして誘起したることならんも、如斯は何の可なる者あらず頃ろ其弊改まれるが如きも、爾後一層當局の戒心を望まざるを得ず、

既定の造艦計畫

近來の大問題として朝野の別なく講究されたる海軍擴張問題も種々なる周圍の事情に制せられて結局四十四年度に於ては大規模の提案を爲さずと決したるとは既記の如くなるが茲に新支出に屬すべきものを除き單に既定計畫の復舊即ち四十九年度まで繰延べられたる各種製艦費の年度割の復活に依り建造し得べき艦艇を最初の豫定通りに列記すれば

▲第三期擴張費　の九千九百餘万圓よりは既に戰艦鹿島(一萬六千四百噸)及び香取(一萬五千九百五十噸)裝甲巡洋艦伊吹(一萬四千六百二十噸)の建造費を支辨したるを以て剩す所は二萬餘噸の戰艦一隻一萬七八千噸の裝甲巡洋艦一隻及び小艦二隻となり又

▲艦艇補足費　一億二千三百餘萬圓を以ては既に戰艦薩摩(一万九千三百五十噸)裝甲巡洋艦筑波(一萬三千七百五十噸)同生駒(同上)巡洋艦利根(四千百噸)を建造し戰艦安藝(一萬九千八百噸)及び裝甲巡洋艦鞍馬(一萬四千六百二十噸)に對しては今尚此の内より艤裝費を支出し居るが故に殘す所は(一万七八千噸)の裝甲巡洋艦一隻及び小艦二三隻並に驅逐若干に過ぎず又

▲補充艦艇費　七千六百餘萬圓を以て既に戰艦河内、攝津の二隻を起工したるを以て剩す所は裝甲巡洋艦一隻及び小艦二三隻並に驅逐艦數隻潜航艇若干に過ぎざるものとなるも就此の内より過般起工されたる巡洋艦矢矧及び大型驅逐艦海風山風の建造費を控除すれば又夫れだけの減額を見積りて今後の製艦費を計算せざるべからず左れば昨紙所報の二萬五千噸艦起工說の如きも次年度に於て新規に計上されんとする製艦費を加算したる上如上の各未着手艦の設計を變更し結局隻數を減じて新造各艦の噸數を増加する新計畫より來るものと云ふ外なかるべし

満鐵社債の影響

満鐵社債二千萬圓の低利借換及び新たに四千萬圓を外債によるべしとて倫敦にて目下しきりに交渉中なるが同外債成立の上は以前より期待されたる如く不潤澤なる鐵道院會計を幾分たりとも補助すべきは明らかにして鐵材機關等の注文によりて幾分外國に資金を固定せしむべしと雖ども尚其大部分は内地に流入するに至るべき形勢なればこれが成立によりて本邦財界は再び金融緩漫の第二期に入るべき機會なるも目下の金融緩漫は結局人爲的に基因するものなれば到底永續すべき性質のものにあらず明年度頃は相當資金の需要起るべく豫想せらるゝを以て該外債は最も時機に適せる處置といふべくこれにより辛くも缺乏せる鐵道資金を得て改良修繕の一途ともならば公債政策を打破せずして鐵道の官營を漸次生産的に進捗せしむる一助ともなるべし

●大韓興業會と資金

解散將校等の組織せる大韓興業會は其會員千百九十餘名の多きを算せられ嘗て一たびは身を軍籍に置ける丈けありて活氣殊に見るべきものあり然るに其目的とする産業の奬勵に就ては總べて是れ金力に倚るべきに之が釀出の途なく爲めに碌々として其日を送り來れるが斯くては多數の血氣連を抑ゆる能はず現に或る一部の會員中には此頹勢に對し悶々たる不平を鳴らし頻りに暗中飛躍を試みんと焦せるもの尠からざるより會長趙義淵氏は非常に憂慮し去る十三日在京會員全部の來集を促がし直ちに臨時總會を開きて時節柄愼重の態度を持すべき注意を與へ更に幹事中某より同會資金に就ては政府の釀出を仰ぐべし目下交渉中なりと報告し次で尹致晟氏の演說ありて無事散會したりと

●平南線工事の近況

平南鐵道工事の近況を聞くに全線三十四哩二十七鎖の内去る十二日迄に既に卅三哩の間はレールの引延ばしを了り建築材料運搬用機關車附列車を運轉しつゝありてレールの延長として殘餘は僅かに一哩餘にして右は今明日中に全く引延ばしを了する筈なれば其上は直ちに前記機關車附屬材料の運搬列車を運轉せしむる筈なり既設引延ばしレールに對する砂礫の貯積所を設け砂礫は附近の山中より採出し十五日迄は一臺の機關車附列車を以て撒布に從事しつゝありしが以後の他の一臺材料運搬用列車を併用する事となれり撒布の工程に就は平壤より岐陽停車場に至る十七哩間は既に全く終了したるが全線の終了は九月末日迄なる趣なり其他同線各驛停車場及附屬官舍等は何れも既に工事に着手し目下其多くは基礎工事中なるが其内鎭南浦停車場は既に基礎工事を了り建築に着手したるが大体に於て工事の成績は豫定より大に進捗せる方にて殊に本年は降雨日數の少かりし爲特に進行を助けたりと

●東拓社の西韓漁業

東拓會社の經營せる西韓方面の漁業は既にグチ、カナガシラ、太刀魚等を漁獲すべき鮟鱇網の季節を經過し是等從業者は全部同地を引揚げ内地或は南韓方面へ向ひ其他殘る漁船は九十の二ヶ月間に於て漁獲すべき鰕漁の爲めにして這は主として佐賀縣漁民をして從事せしむる筈なり而して目下濟川江口何日浦及茭島を根據として經營の準備中

▲贈位　左の通り贈位ありたり

贈正一品大臣輔國崇祿大夫奎章閣大提學　贈議政府左贊成　金益泰
贈從一品崇政大夫奎章閣大提學　贈吏曹判書　金用善
贈從二品資憲大夫奎章閣提學　贈吏曹參判　金基建
贈從二品嘉善大夫奎章閣提學　故原州判官　金享植

講談

大岡政談 越後傳吉

第五十回　旭堂南陵講

そんな亂暴な拷問に掛つちやア幾ら惡人だつて堪るものでない。又斯ういふ連中だからそれ位の事は遣り兼ねません 庄「ア、一寸待つて與れ、斯うなりやア仕方がない白狀をいたします、如何にも心得違ひぢや、勘辨して下さい」庄左衛門口惜いけれども仕方がない 庄藏とれ梅は一緒になつたに違ひございません 虎「ソレ見さろ、白狀しやアがつたな、これ汝白狀しやアがつたら、こら汝等アハア四人相談打ちやアがつて旦那どんをば吉原に奉行にオッ投出し、それから戻つて御座つた旦那どんが邪魔になるもんだで汝等ア四人金子騙りやアがつたに違へねへだらう、何た 庄「ハイ 虎「見ろこの通りだツーヲ汝が家の御用行李から出たんだ、この通りだ何うだい 庄「モウ斯うなりやア仕方がございません 庄藏「如何にもそれ違ひはございません 虎「違ねへか四人」違へございません 虎「ヨシ違へなきやアそれで宜いだが白狀打たら何うするだい 甲「此奴等四人ハアこれから處刑に上べねかのう 虎「處刑に上げるとは何うするんだ 甲「構ふ事ねねから磔刑柱に縛り付けてブツ〳〵と竹槍で打ツ突いてしまふだ」スルと傍から中村屋與兵衛が 與「マア〳〵れ待ちなすつてれ與んなせへ……オヽた前方、四人ながら今この人の前で云つた通り太へ人違だ、佛のやうな小旦那をば巧く馬鹿にして斯ういふ酷い事をしたのだ、併し此事が表向きになつたられ前方皆はなからうせ、併し小旦那、白狀して居りますから、奉行所へでも突出しますか 傳「イヽエ切望待て下せへ、斯ういふ事が出來やすのは皆私等が惡いでがすから、詰り主人なる私等が不取締だから斯ういふ事が出來ました、表向きになると庄左衛門庄藏樣とは親類の端、血で血を洗ふやうなものでございますで切望表向きにしねへで置て下さい 與「左樣ですか、イヤ表向きにしねへで置くと云やア小旦那何うい事になさいます 傳「ハイ、私等の眼を偸んで爾ういふ不義アしたでがすから、庄左衛門にはた早伯母さん、庄藏にはた梅を遣てしまひますから、その代りにモウ交際なしにして貰ひますだ 與「成程てりやア、當然へでございませう、チエ甚右衛門さん、三右衛門さん爾うだらうな 二人「爾うでがすな、これ中村屋樣の仰しやる通りだ、小旦那エラー、穩やかなことを云つてくだされた、幸福者だ、それおやア爾ういふ事にしやすかな 傳「ソコで惡人には違へねへでがすが假令何でも伯母さんだ、庄左衛門さんに進げるといふは心持よくねへでがすかられ梅と伯母の二人には此所に金が五十兩でございます、この金附けて遣りますから、切望この金は當人等二人に握らして下せへ 與「ア、成程、イヤ小旦那れ削さんその御親切は能く解りました、ア、結構なれ心懸のれ方だ、これ梅さいふ阿魔ッ女、怨んな結構な御亭主を持ちながら何だつて心得違ひをするのだ……宜うがすね甚右衛門さんに三右衛門さん 二人「エ、何でがすか 與「何うふ事にしませう是金は、この五十兩の金子を二人に與れてやつて庄左衛門庄藏に二人の身体をやると斯う小旦那が云つてます 二人「譯の解つた小旦那でがすからちやア小旦那のいふ通りにしますだい 與「爾うしませう……オヽ庄左衛門、庄藏 二人「ハイ 與「汝等表向きになつたら逆磔刑に上るやうな大罪人だ、併し小旦那が血で血を洗ふのは嫌だと云つて内分に濟めば濟む間柄だから、た梅とれ早の二人は汝達に下さるだ 二人「ハイ 與「それも無餞下さるのぢやアないだ、而も大枚五十兩の金子それ附けなすつた、怨んな解つた人をよくも汝達酷い目は遭しやアがつたな、サア書いた物を一本取て置かなくちやア小旦那、こんな惡い奴は又何んな事を陰で云ふかも解りませんから一た置きなさい、オイ乃公のいふ通り書きねへ 二人「ハイ、何ういふ事で認めます」二人の者も斯うなつたら仕方がございません、いはれるまゝに書かなきやアならない、中村屋與兵衛が愛で一本書た物を取るといふのは流石苦勞人だけに萬事拔目のないところ、後々の事までチャンと考へました、果せるかな後に到つてこの書附が大層役に立つので御座います。

東京電報

輕井澤大洪水

輕井澤は又々十四日より降雨激甚を極め諸川氾濫し道路橋梁は全部不通となり中央東線又不通となれり輕井澤は暴風雨吹き荒み[illegible]停車場は水中に孤立の姿となれり而して水深は股に達す同地方は食糧の缺乏を告げ居れり(十六日)

各地水害公報

其後內務省に達したる公報左の如し

宮城縣下玉造郡は交通今尙ほ不充分なるが調査の概況に依れば頗る悲慘を極め山崩れ用水溝の欠潰等諸所にあり岩出山町外三ヶ村に於ける流失及び潰家は三十餘戶溺死者七名行衛不明十一名浸水千數百戶に達す殊に岩出山町の三分一は泥土に蔽はれ殆んど全滅同郡温泉鬼首の兩村は被害激甚死者尠からずと聞くも交通杜絶の爲め詳細を得ず目下調査中なるが死者累計六百餘名に達せり茨城縣にありては稻敷郡全部は大被害にて急遽工兵隊の援助を求めて水止め工事中又布川堤防欠潰の爲め田畑一万町步浸水せり(同上)

東海道線開通

東海道線は今朝より[illegible]開通するに至れり(同上)

米穀其他騰貴

洪水の爲め米穀其他の物價は俄かに暴騰したり(十七日)

水害地農作物

今回の水害に就き農商務省の當路者の語る所に[illegible]

郵便物の輻輳

小松通信局長官談[illegible]

洪水と被害高

今回の[illegible]十萬三千七百六十一人全國死者及行衛不明者千百十二人家屋全壞流失三千九百五十三棟剛浸水十五萬千六百五十五棟堤防決潰四百九十七箇所橋梁流失四百十八山岳崩潰百十五箇所浸水面積二萬〇七百三十一町步に達せり(同上)

附記 本電は昨十六日午前東京發午後六時三十分京城郵便局着配達を受けたるは同七時頃にして實に八時間以上を要し居れり

水雷艇の出動

水難救助の爲め橫須賀より水雷艇を出動せしめたり(同上)

軍需品を開放す

罹災民救助の爲め東京衛戍總督は毛布其他の軍需品を開放す(同上)

連絡船第二回航

梅ヶ香丸會社は橫濱熱田間の第二回航行を決したり(同上)

清國公使の謁見

本邦駐箚新任清國公使汪大燮は信認狀及前公使の召還狀奉呈の爲め本日參內鳳凰の間にて天皇皇后兩陛下に謁見仰せ付けられたり(同上)

敎員試驗の延期

文部省告示 第二回敎員檢定試驗本年八月十七日施行すべき師範學校中學校高等女學校敎員檢定試驗は延期されたり(同上)

大津代議士出發

國民黨の韓國派遣員代議士大津淳一郎氏は渡韓す(同上)

桂首相の歸京

輕井澤に滯在中なる桂首相は本日歸京せり(十七日)

曾禰子爵重態

曾禰子爵は重態に陷り足部の水腫減退したるも數日前に加はり肝臟部の疼痛の爲め每日四回モルヒネ注射を行ひつゝあり注射後安眠狀態に在るも意識明瞭ならず脈搏は彈力乏しく頗る重態に陷りたるものゝ如し(同上)

大水害と閣議

本日各大臣は大水害に關する善後策に付閣議を開けり(同上)

日野侍從巡視

日野侍從は東京府下の水害地實地視察の爲め今日より不日各地の水害地を巡視する筈(同上)

伯林電報

獨儲東遊歡迎

伯林駐箚日本大使館代表者は近々獨乙皇太子の東京を訪問せらるゝに對し歡迎の意を表せり(十七日)

日本洪水と獨紙

獨逸新聞は日本の洪水の被害に關し詳細に報道し同情を表しつゝあり(同上)

韓銀營業景況(下)

(市原總裁演說の續き)

銀行券は經濟狀態の漸進するに從ひ其流通額を增加し本期末に在りたる發行額は一千三百二十五萬五千圓に達し之を昨年上半期末の株式會社第一銀行券發行額に比すれば三百二十萬三千九百圓の增額となり就中一圓券は昨年來白銅貨と葉錢の回收したる影響を受けて其需要益々增加し昨年同期末の株式會社第一銀行一圓券發行額に比すれば實に百六十八萬六千六百圓を增加し各種銀行券と共に各地に在る流通は極めて圓滑に特に近來北韓に在る舊貨流通の減退は同地方にて本銀行銀行券の普及を助けたるが如し

貨幣整理事務に就ては舊白銅貨は前期末日を限り通用を禁止したるを以て本期に於て回收したるは無しと雖も前期中地方金融組合と其他各地方に於て買收し中央金庫に還收したるを以て本季に至りて全部終了し其還收額は六百八十一萬七百八十枚なり舊白銅貨殘存流通は少なるに因り其還收額二百十五万五千百七十九枚に過ぎずと雖も葉錢は稍々多くして其還收額三億八千三十五萬一千百三十四枚に達し新補助貨は秋季出穀時季に散布したるが上半期末の發行額は前半期末に比して著しく減少したりと雖も本期末日の發行額は銀貨三百四十八萬九千圓白銅貨六十二万三千五十圓青銅貨三十五萬七千八百四十圓合計四百四十六萬九千八百九十圓にして前期末に比すれば僅かに二十万圓餘の減少に過ぎざるは蓋し葉錢收合する爲めに補助貨の增發を要したると新貨の信用を著しく增加して流通區域を擴張したると諸工事の進行及輸出貿易の好況等の爲めに通貨が增加したる結果なり金貨發行額は本期に鑄造したる五十萬圓を新たに發行したるを以て百九十五萬圓に增加し本國產金購入事務は前期以來良好にして每年其產額を減ずる陰曆正月前後にも砂金の產出增加したるにより五月より從來株式會社十八銀行の經營に係る元山地方產金購入業務を本銀行元山支店に合併し一面には鬱州方面を始めとし各地の採金事業が盛に行ふ故に其購入も亦好成績を收め本期間に於て日本造幣局に輸送したる純金重量は七萬八百三兩三錢六分三厘にして其成貨額金參百五十四萬百六十八圓十五錢に達したり

國庫金處理に關しては新義州出張所を設置すると同時に曩に安東縣より派出したる該地金庫派出所を廢止して支金庫を開設し又羅南支金庫を增設したるを以て方今中央金庫の外支金庫は二十七ヶ所となり本期間處理額は歲入金一千九十萬五千四百六圓三十一錢歲出金千百八十二萬五千二十八圓六十三錢九厘にして期末預金現在額は前期末に比すれば六十一万千百八十六圓六十二錢となれり

日本金庫事務に關しては羅南兵營落成したる結果鏡城支金庫を羅南に移轉する必要を生じ五月一日該地に移轉して羅南支金庫と改稱し又日本裁判所事務其他の發展に伴ひて六月一日より大邱馬山及新義州三ヶ所は支金庫を新設したり本期間處理總額は收入金二千八百九十八萬三百十二圓二十一錢六厘支出金二千八百六十三萬八千二百三十三圓四十二錢三厘にして本期末現金の保管額は前期末に比すれば增加して八十一万四千九百九十八圓三十二錢四厘となれり

本期金融狀況及本銀行業務の梗概は前述の如くにして一方には金融緩慢にして收益を擧ぐるに困難なると同時に地方にては二三出張所を開設閉鎖したるにより多額なる經費を要し且つ株式會社第一銀行より傳掌したる本銀行本店什器價格を消却する爲めには其損益計算に於て滿足なる利益を收むるを得ざりしは株主諸君も諒せらるる所なるべし

●漁民の比年增加割

韓國沿海に於ける漁業は比年異數の速度を以て進步し來り延長六千海里の海面到る處に漁船の來集を見るに到りぬ然れども韓海漁業の實況は尙ほ漁獲時代に屬し遺利の收め得べきもの蓋し尠からざるを以て吾が漁民の發展地としては他に類例なき好適地なり而して往年日韓通漁條約締結以來韓海の漁業は殆んど吾が掌中に歸し現に其漁獲高の大部分は總べて是れ日本漁民の收得に依るを見ても推知し得べきなり隨て吾が漁民の韓海に出漁し來るもの比年二割施の增加を示めし居れるが今其出漁者の所屬縣を見るに北韓海面は多く山陰道北陸道方面の漁民によりて占められ南韓海面は九州山陽及山陰の漁民多く來集せるを見る則ち北韓海面は氣候及潮流の關係山陰北陸の海面と相類するを以て多大の便宜あるが故なり又南韓方面は孰れより來漁するも至適するを以て自然各縣の漁民茲に來集するものなり而して漁獲の方法は各縣皆夫れ〳〵得技を有するを以て其得技を以て之に臨めば必ず相當の成績を擧げ得べしと云へり

●鏡川江水害に就て

鏡川江は咸鏡南道中第二位の大河にして水源地は遠く本流の抱擁すべき地域亦廣大なるも堤防不完全なる爲め殆んど年々の慘害を敢てし漸次耕作地を河身に包含しつゝあり現在咸興附近に於ては河幅六百米突を有するに至れりと而して常時の水量は極めて少なく殆んど乾河の狀況なるも一朝降雨に際せば忽ちにして增水七八尺の深をなし堤防欠潰して沿岸は一帶に大水害を蒙りつゝあり現在の堤防は高さ一米突半乃至二米突位にて上幅は二三尺に過ぎざるなど甚だ脆弱なるものなり既に客月中の降雨の際に於ても洪島里より柳亭里附近の堤防は欠潰して數十町步の耕地を荒蕪に委せしむるなど慘害甚だしと地方農民は昨年の被害未だ癒へざるに又しても本年の慘害には頗る悲慘の狀況に陷り斯くして放任せば數年の間には沿岸の沃野も全く荒蕪地になるに至らんと元來韓國の治水事業は沿岸人民の作業に放任し來り居るが貧困なる農民の到底完全なる工事を望む能はざるより國庫の負擔を仰がんものと目下夫々運動中なりと

●外國貿易上半月報

關稅局の調査に係る本年八月上半期外國貿易左の如し

區別		本年分	前年同期
輸出品價	內國產	四五三、〇七九	三六二、二五二
	外國產	一六、二五二	六七、五一六
	計	四六九、三三一	四二九、七六八
輸入品價	外國產	一、一三四、七三七	一、三五九、五〇四
	內國產	三七	四四七
	計	一、一三四、七七四	一、三五九、九五一
輸入超過		六六五、四四三	九三〇、一八三
通過物價額		一六、五〇〇	—

本年貿易額の港別左の如し

本月上半月分

港別	輸出額	輸入額	計
仁川	五八、〇三九	二六三、九一〇	三二一、九四九
釜山	一三八、〇五〇	三〇四、四七六	四四二、五二六
元山	四五、八〇九	九七、九四二	一四三、七五一
鎭南浦	六九、五四六	一〇三、四七一	一七三、〇一七
京城	九、四八六	一一七、一〇一	一二六、五八七
群山	二〇、〇四三	三一、四六八	五一、五一一
木浦	二〇、八二六	三二、五一一	五三、三三七
馬山浦	六、二五八	二五、三七三	三一、六三一
淸津	三四一	三二、〇九三	三二、四三四
城津	一四、五四七	一三、〇〇一	二七、五四八
新義州	一七、三三一	三一、一三九	四八、四七〇
平壤	六九、一七五	七三、二九〇	一四二、四六五
計	四六九、三三一	一、一三四、七七四	一、六〇四、一〇五

●佛國總領事の同情

在京城の佛國總領事モーリス、パイヤル氏は今般の日本各地の大水害に對し十六日小松外務部長に宛て懇篤なる左の書翰に金四十圓を添へ轉送方依賴し來れりと

拜啓陳者今般日本各地に涉りて起れる慘憺たる水害に對し茲に謹んで御見舞申上候就ては閣下より此の旨子爵寺內大將閣下に御傳達相煩度尙金四十圓に對する爲替劵封入進呈候條其の筋へ御轉送の上罹災民救助金へ御加へ被下候はゞ幸甚の至りに存候此段得貴意候敬具

千九百十年八月十六日

佛國總領事代理モーリス、パイヤル

小松外務部長閣下

右に對し小松外務部長は寺內統監の命を受け懇篤なる謝狀を發したりと

●文官普通試驗日割

統監府に施行する文官普通試驗は來る八月廿二日より南大門小學校に於て執行する筈なるが臨時試驗委員として入江書記官今村書記官隈本中學校長廣田小田倉兩中學校敎諭前間通譯官等任命せられ其日割左の如し

▲八月廿二日(自前八時至十時)憲法及行政法(自十時廿分至零時廿分)讀書(自一時廿分至三時廿分)作文

▲同廿三日(自前八時至十時)民法、刑法、國際法、韓語(自十時二十分至十二時)珠算(自後一時至三時)歷史

▲同二十四日(自前八時至十時)算術(自十時廿分至零時廿分)地理

●漁具稅の廢止運動

從來韓海の出漁者は自家用の爲めに漁具は無稅にて輸入するを以て釜山其他の沿岸に在る漁具商は非常なる打擊を受けるのみならず移住地に在る漁夫等も又尠からざる不利益を被り漁業奬勵上不公平なりとして釜山港を中心とし沿岸の漁具商人は漁具の輸入稅を廢止せしむべく運動すべしと云ふ

●明石少將の晩餐會

明石憲兵司令官は十七日午後六時三十分より李載克、李載崑、成岐運、李秉武、趙同熙、李根相、任善準、韓昌洙、李熙斗、趙性根の諸氏を主賓に又山形中佐、朴砲兵參領、朴騎兵參領、大橋大尉、境警視、村田中尉、渡邊通譯官、國友、谷川の兩警視を陪賓に招待し官邸に於て晩餐會を開く由

●輸出入金銀貨地金

八月上半季に於ける金銀貨及地金關稅局調査のもの左の如し

本月上半月分

區別	輸出	輸入
金貨及金地金	四四六、三三五	二〇三、二四四
銀貨及銀地金	一五、〇九〇	—
金銀以外の硬貨	—	—
計	四六一、四二五	二〇三、二四四

●忠淸南道害虫發生

忠淸南道より其の筋に報道し來れる公報によれば同道管內恩津郡の各面及び保寧郡內に客月來の氣候不順の爲め螟虫發生甚しくして米作には殊に害甚しきを以て目下同道より出張驅除督勵中

●大韓每日發行停止

十七日發行の大韓每日申報は治安に妨害の件あり國文國漢文共に發賣を禁止され且つ其の發行を停止されたり

●休暇中の習業試驗

南大門小學校にては十七日尋常三四年の生徒を臨時登校せしめて休暇中の習業成績を試驗したりと云ふ

●伸寃箱の兩門增置

警務總監部に於て過般來各所に設置したる伸寃箱(投書函)を今回南大門及び東大門の二ヶ所に增置したり

●獨逸軍艦仁川入港

獨逸軍艦ライプチッヒ號は靑島より十七日仁川に入港四五日滯泊すべしと

●軍艦淀の仁川出港

仁川碇泊中なりし帝國軍艦淀は十七日午前仁川を拔錨したり

●前會頭へ感謝狀

仁川商業會議所前會頭加來榮太郎氏に對し昨十七日附を以て在職中の功勞を多とする旨同會議所より感謝狀を贈呈したりと云ふ

●仁川水道開通式

仁川水道は愈々完成したるを以て來月初旬を期し盛大なる通水式を擧行せらるべしとなり

●報知記者の入京

報知新聞記者田部良彥氏は政況視察の爲め十五日入京旭町一丁目武田同社特派員宅に滯在中

寄書

韓人虐待に就き

天外生

京城新報記者足下、最近十日間足下の新報に連載せられたる「外人の觀たる半島」と題する記事は韓國に於ける十五萬の居留民一名始末に終へぬ大和民族等が眞に他山の石として造次にも顚沛にも服膺せざるべからざるものと考へらるゝのみならず、恰も適當の時機に於て時弊匡正の適藥として斯る記事を掲載せられたる足下の明德に至りては確かに右觀察を下したる一外人の力量以上と相認め茲に足下に向ひて深厚なる敬意と謝意とを併表す、然るに第十回目の本日の記事の末段より一つ前の段に於て「半島の統治機關、夫れがドウなるかなどは余の知るところに非ず

外人の觀たる半島

右本日休載す

余が第三者の外人として望むところは韓人をして日本の半島政治に悅服せしむることだ、而して悅服の事實を實現せしむる爲にはまづ第一に日本人諸君が對韓人心得を換へねばならぬ、換言すれば之迄ヤゝタ樣な韓人虐待を廢さねばならぬ」と記述されたるは全く其の通りにて一點相違の廉もあらざれども折角外人より親切丁寧なる誠意の忠告を與へられたる日本人の側より云へば更に一步を進めてヨリ以上の注意を自ら拂はねばならぬものと思ふ何となれば韓人虐待を廢せと申すは他人の物を盜む勿れ、他人を傷くる勿れ、妻妾以外の女を姦する勿れと云つた樣なものにて其性質僅かに消極的誡戒たるに止まり從つて其の利目も如何かと氣遣はるゝに付余は更に進んで廣大無邊なる慈善博愛恩惠主義を各個の居留民に吹込むことに盡力せられんことを足下に希望せざるを得ず足下果して名案ありや若し未だ具体的成案を有せずんば願くは曩に韓半島を觀察されたる其外人に就き該外人の忌憚なき意見を徵するの勞を吝むなからんことを、翻て余は貴紙連載の記事を每回再讀して大に悟り深く反省する所あり普ねく一般に及ぼすべき方案に付聊か思付きたる節あるを以て之を足下の坐右に呈して參考の資料に供せんと欲す竊かに惟へらく是亦在韓日本人の一責務たるべしと(以下追つて揭載す)

天外生君に申す、足下が左程にも思はざる本紙揭載「外人の觀たる半島」なる記事を精讀せらるゝを感謝す、足下の御同情に就いては一外人も必ず強く感ずるならん、貴稿の後半具体的成案の分は研究の必要あるを以て本日發表することを見合す、但し足下のサヂスシヨンに因り外人も大に發明するところあるならんと信ず。

▲京城手形交換高▼

八月	金高	枚數
十七日	六一、六七三、三二	三〇〇

▲治外法權▼

伊藤公がハルビンの露と消へられたのはツイ此間の事の樣にあるが、月日の經過のは早いもので今や其一週年が近づいて居るのだ東京や大森には夫々祭事の企てがあるようだが當地に於ても祭事をするようにしたい▲大倉喜八郎が故伊藤公の銅像建設用地、紀念公園用地として神戶市內に在る彼れの所有地を寄進するさうだが、之は奇特な事の樣で實は止めて貰ひたい事だ、一体湊川神社境內に建つて居た元の伊藤公の銅像は何が爲に暴民の爲に破壞されたか▲言ふまでもなく該銅像は故公の昵近者や富豪連やが公の御機嫌取りに建てたものだ、神戶の公衆は全然與つて居らぬ、與つて居らぬがゆゑに神戶市の物でも自分等の物とも思はぬ、故に暴民の手が遠慮なく觸れた、大倉も此ショックを知らぬ筈はあるまい▲若しも何れの日にか京城へ故藤公の銅像を建てる事があつたら夫れは日韓人合併公衆的の物としたい、之れ故偉人をして瞑せしむる所以だ▲此頃は地方に於ける電話も大分延長して公衆の便利が增すようだ、ソレに一ト頃よりは郵便物の配達なども餘程ヨクなつた樣だ、通信管理局が勉强するものと見ゆる▲東拓招來の農事視察團が近々內地から來るとの事だ、東拓招來の客とて他が傍觀すべきものではない、京城の人士は及ぶだけ該團の歡迎に勉むべしだ▲昨發行のソウルプレスは佛教を韓人に傳ふる前にまづ佛教其者の改善を要すと痛論した、生命なき佛教を韓人に傳へて何になるか、記者はソウルプレスと同論だ▲フランス婦人上流支那人の妻となりたるものが離婚の訴を起す、其申立てに曰く、我夫佛國に在りし間は極めてフランス人なりしも淸國に歸りては極めて支那人となれりと、極めて支那人となれりが意味深長だ、

●堤防修復工事不穩

咸鏡南道城川江柳亭里(咸興の西北約一里)の堤防修復工事困難の爲め同地に關係を有する川西面外七箇面の人民は同岸上流約一里盤松里と稱する地點を掘拔かんと主張せしに盤松里人民は之れに反對し去る十一日より双方の關係人民多數集合し一時は稍や不穩の形勢ありしも警察の警戒及觀察使の懇篤なる仲裁により昨今論定の狀況なりと

●咸南の農作物狀況

咸鏡南道殊に富寧郡內農作物最近狀況を聞くに本年春季以來天候不順にして一般農作物の發育を害し剩へ客月上旬よりは連日の陰雨打續き爲めに麥作の如きは其の半腐敗したり尙は粟稈等も平年の半收獲の見込みにして此上降雨打續きなば尙は被害多大ならんとて農民一般に憂慮し居れり

●靑坡避病院の整頓

傳染病發生季なるに依り靑坡に在る民團の避病院にては緩急に備ふる爲め元警視廳警察醫にして現に醫學及法學校の顧問醫なる神吉勳氏を院長に聘し看護婦を增加して病室の應急修理をなす等總べての設備が全ふしたりと

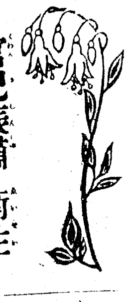
●完興君邸下の進封

太皇帝の兄君完興君李載冕邸下は十六日宮報號外を以て特に興王に封ぜられ同時に夫人李氏も亦興王妃に封ぜられたる旨の詔勅を發表せり

●慶北の道路工事數

慶尙北道に於ける本年度春季水利關係人民を督勵して[illegible]改修工事及堤防修繕工事に使役せる人夫數は二萬九百八十九人にして改修其の他の箇所は三百十七箇所なりと

●堤防修復工事不穏 …を報せんと主張せしに盤松里人民は…十一日より双方の間…時は稍や不穏の…及觀察使の懇諭…鎮定の状況な…



官紀振肅と衛生

▽官吏の家庭に病人絶えし

頭目官吏諸君の宅で一特に夫人連のブラ〜病氣が著しく減つた相だ、夫れは好い加減の當て圖方ではないので…左様申されるのであるから間違のないことです、で私は其の原因は何んであらうかと伺ひましたら何うも夫れは未だ研究もしませんし又良くなつたのだから研究するのも怠ぎませんとの事であつたが、其の後私は風俗警察と云ふ雜誌に醫學博士二木謙三先生の談話が載つて居る其の内に下の如き語がある

家庭の團欒といふことは家庭衛生の奥儀であり秘訣である、一家の内に和睦を缺いては衛生を説いても其本義を失つて居るものである、畢竟健康といふことも家内の親睦が無ければ何にもならず又家庭の團欒が無ければ健康も自然に得られません不衛生な中流以下の家で子女が健康なのに反して衛生機關の完き富者の家で却て不健康者の多いのは一面此團欒を缺いて居るのが大原因になつて居るとあつたのを讀んで其の原因を知り得ました、即ち官吏諸君の家庭に病人の少くなりましたのは**官紀が振肅**されたからである官紀振肅と衛生何んの關係もない様だが二木先生の御説の通り家庭の團欒と云ふことが實現せらるゝ如になつたからである、**前統監時代の官吏諸君**が如何に此の**一家團欒**すべき**時間を消盡**しつゝあつたかは改めて喋々説く迄もないことである送迎宴に臨席せらるゝは別として自働的に**紅燈の下綠酒に親**しんで醉眼朦朧醉歩蹣跚として御歸宅になるのは夜も更けたる一時若しは二時三時であるのは未だしも遂にはお歸りにならぬことも屡々ある而して甚だしきは勤て起きて御座る**夫人方を捉**へて**藝妓の月旦**を成さる數は…つて來ない**歌を唄**はれ行りになる方は面白いかも知れぬが聞かされる方は堪つたものでない加之夫れを勸めて聞かねばならぬ然らざれば嫉妬と云ふ譯ではないが不快らぬ念に襲はれて居る身の**苦痛**は一通りの事ではない**睡眠不足と精神過勞**其の結果は名も知れぬブラ〜恐らひとなる、旦那樣は歸つても夫人が**蒼い顔**をして**起居懶げな態**に**不快の念**を煽られて更らに痴話も新にせらる、**家計は窮乏**を告げる夫人の病氣は更らに一層猛烈となるのは自然の數である夫れが此の頃は統監の風紀肅正で**外出外泊**は**減**ずる從つて**家計は安全**なくして夫人の病氣も之れより起つた夫人の**病氣**は藥に依らずとも**全快**する樣になつたのであらうと思ふ、家宅の掃除食物の注意は無論ながら衛生と云ふことに最も痛烈な妨害を與へるものは睡眠不足と精神過勞に上起するものはないのである、彼の犬の如きは五日間全然眠らなければ死ます相です又た**人間**も同樣**一週間眠**らなかつたら永き眠に陷りて再び覺める機がないとの事でありますから私は官吏諸君の家庭就中夫人方に病人の少くなつた原因を官紀振肅の結果と斷じたいと思ひます(ひの字)

私書僞造の發覺

▽兵役關係者は注意せよ

兵役關係者にして相當の手續を了せずして旅行し居る者仲々少なからざるが此れも其の一人なる岡山縣岡山市瀧本町一五番戸當時龍山京町岡田組店員礒貝石三郎(二八)は陸軍豫備歩兵上等兵なるが軍隊の規則としては遠方へ旅行する際には所管聯隊區司令官に旅行屆を差出し尚は該屆書には召集狀送達を受く可き通知人を指定し連署して屆出可き筈なるに本年五月十八日韓國に旅行するに當り岡山市花園町秋山庄太郎の承諾を經ずして擅に同人の氏名を二通の旅行屆に記入し名下には有り合せ印を押捺し恰も秋山庄太郎が通報人たる事を承諾し連署して屆出たるものゝ如く裝ひ岡山市役所を經由して岡山聯隊區司令官に屆出たる事發覺し岡山憲兵隊より告發せられ龍山憲兵分隊へ捕はれ檢事局に送られしが京城地方裁判所に於て審理中の所一昨十六日懲役三ヶ月に處せられ執行猶豫二ヶ年の恩典を與へられたり

惡店員の引致

▽大上雜貨店集金掛

此の頃閲行爲ある各商店番頭の檢擧せらるゝ事は屢々なるが本町五丁目大上雜貨店々員鈴木榮吉は同店得意先き注文取兼集金掛りに從事しつゝありしが生れ付ての飲助にて酒なくては其の日が立たぬ位なるが身分不相應に飲酒し殊に旭町三丁目料理屋開進亭に時々登樓し藝妓金玉敵妓に遊興し或る時は新町遊廓大桝屋等にて浪費する事刑事の探知する所となり怪しと認め事實を探査せしに店金二百餘圓費消し居る事發覺したるに同人は愈々露見せし事を覺り太田なる實姉の許に行き事情を告白して金の貸與を嘆願せしも僅か三十圓丈しか融通付かず歸京したる處某刑事に引致せられ目下取調中なれば詳細なる事實は後日報道する所ある可し

知ぬは嫁斗り

▽仁川御用達の浮氣

仁川宮町一丁目居住の陸軍御用達姫野龍太郎と云ふは兼て猫島新地日本亭の酌婦西尾ナミ(二二)と深間になり遂に根曳して宮町三丁目の待合緊の屋に匿まひ偶々の出會を無上の樂として暮し居りたるが花開て風雨多しとは此事か茲に龍太郎は一山支店の抱娼妓鶴松と一夜の假の契りを結びしが縁となりて切つても切れぬ情交となつたれば自然ナミの方には迂とくなり見返りだもせぬものから幾程馬鹿のれナミも此頃に至りて漸く其れと感附きては默止て居ず胸倉を取つて其無情を責め尚ほ今後の處置を迫りしものから流石の色男龍太郎も今更ながら當惑し如何はせんと熟考した揚句癖難を附けて手を切るに如かずと先つ日前記ナミが待合にて客を取つたとか取らぬとか頗る曖昧なる言葉を楯にしてブッツリ縁を切らんとし一方ナミは客を取つた覺なしとて互ひに爭ひ居れるが何も知らぬ龍太郎の妻こそ良き面の皮なれ

●田中氏令孃の成婚

▽南山太神宮前の擧式

辯護士田中圭三氏令孃せい子(二二)は福岡高等女學校出身の才媛なるが此程東京に於て開業せる寫眞師松尾嘉藏氏(二五)と結婚の約整ひ松尾氏來城十六日當地南山なる太神宮神前にて三宅神宮司式近親者一同列席の上芽出度華燭の典を擧げられたり

●咸南の農作物狀況

咸鏡南道殊に富寧郡内農作物最近狀況を聞くに本年春季以來天候不順にして一般農作物の發育を害し剩へ客月上旬よりは連日陰雨打續き爲め、麥作の如きは其の半腐敗したり尚は粟稗等も半年の半收穫の見込みにして此の上降雨打續きなば尚は被害も大ならんとて農民一般に憂慮し居れり

●青坡避病院の整頓

傳染病發生季なるに依り青坡に在る民團の避病院にては緊急に備ふる爲め元警視廳警察醫にして現に醫學校及法學校の顧問醫なる神吉卿氏を院長に聘し看護婦を增加して病室の總急修理をなす等總べての設備を全ふしたりと

●完興君邸下の進封

太皇帝の兄君完興君李載冕邸下は十六日宮內府殿外を以て特に興王に封せられ同時に夫人李氏も亦興王妃に封せられたる旨の勅を發表せり

●慶北の道路工事數

慶尚北道に於ける本年春季水利關係人民を督勵して道路改修工事及堤防修築工事に使役せる人夫數は二萬九千八十九人にして改修其の他の箇所は三百十七箇所なりと

●千代子女史の東上

▽樂友會の惜別演奏會

京城樂友會員一同は此度當地を辭して東上の途に就かるゝ女流筑前琵琶の名手井上千代子が躁ねて同會の爲めに尠からず盡力せられたる勞を多とし近日惜別を兼ねて慰勞演奏會を開催する計畫ありと云ふ

●末恐ろしき少年

佐賀縣神崎郡神崎町一丁目二百七番地當時龍山旭橋通り小淵吉次(一六)は曩きに京城地方裁判所に於て贓物牙保として罰せられたる太田新作と共謀し去る七月二十日午後九時頃龍山鐵道官舍第八十九號小林光次宅に忍入り衣類二十餘點を竊取し又同日午後十一時頃龍山元町四丁目高橋徳次郎方より下女用下駄二足を竊取し同月二十二日午後九時三十分頃鐵道官舍三十四號永井雄吉方に忍入り衣類三點を竊取し同日午後十二時頃大和町二丁目力武諫助方にて短靴一足を竊取し贓品は入質或は賣却して酒色に費消したる事南部署佐藤刑事の探知する處となり昨十七日檢事局に送らる

●奸吏の控訴取下

京畿道楊州郡芦原面廣川里居住李大鎬(三九)は光武九年陰九月より隆熙二年二月迄忠清南道扶餘郡守在職中同郡光武九年度地税金四千四百二十六圓十九錢四厘及同年度戸税金三十三圓二十五錢並に光武十年度戸税金三百三十六圓合計四千七百九十五圓四十四錢四厘を光武九年陰十一月より隆熙二年二月迄の間に於て意思繼續して費消したる事露見し其筋に引致せられ第一審裁判所に於て懲役三ヶ年に處せられ不服控訴し爾來京城控訴院に於て審理中の所昨十七日公判開廷の際被告は自已の非なる事を悔ひ裁判官並に檢事の目前にて控訴取下たり

●白米泥棒の處刑

南部後洞居住金壽洞(十二)南部双林洞居住朴順萬(十五)美龍南(十二)崔壽星(十八)等四名が空瓶買ひに從事中新町空地に於て共謀の上七月十五日以降各所の雜貨商店員等が得意先に運搬中に屬する白米を隙に乘じ竊取したる事南部署に檢擧せられし事は既報の通りなるが京城地方裁判所に於て一昨十六日金壽洞は懲役三年に朴順萬は二年半美龍南は一年六ヶ月崔壽星は二年六ヶ月に處せらる

●料理店に灸二件

山口縣人當時吉野町中の新地料理屋正木音吉(三七)は熊本縣上益城郡瀧川村五百六十七番戸永戸かね(二二)を七月十四日酌婦として雇入れ同月二十四日迄屆出を怠りたる爲め過料一圓二十錢に▲岐阜縣人當時明治町二丁目六番戸三桝屋林みや(四十)は右同人を同月二十五日より酌婦として雇入れ八月六日迄屆出を怠り過料一圓五十錢に處せらる

●犬人を咬む頻也

沖繩縣人初音町二丁目北川渉吉の飼犬は南部漁檣洞二十二統二戸李壽萬(十七)が一昨十六日午前十一時頃石油行商に行きたる際其の左足を咬傷したるに因り被害者及び該飼犬を大韓醫院にて檢診したるに狂犬病にあらざるより注意す可き旨峴分署に於て飼主に説諭せりと

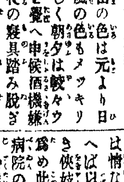
●客で而して説諭

西部阿峴三井洞鄭致仲方金永三(四五)は南大門外藍井洞二百三十二統二戸金永元方に行き娼妓金桂花(二二)を敵妓に一昨十六日午後一時頃より飲酒し酒代及玉代共二圓四十錢を支拂ざるより南部署に突き出され説諭の上支拂ひて濟すみ

目と耳

▲壽座 合同劇十八日の代り狂言は新派「二人俠十三場」喜劇「保險ぎらい二場」

▲浪花舘 廣八一座十八日代り番組 御祝儀寶の入船(入登)いもせ山いどかねの段(廣吉)由良港山別の段(越濱)東天紅(此重)岸ひめ松三段目(此千代)中將姫雪責の段(仙春)阿波の鳴門順禮歌の段(隅照)菅原四つ目寺子屋の段(越春)戀女房六つ目くつかけ村の段(廣八)大切忠臣藏三段目(總掛合)三味線(豊澤仙平)



▲野山の色は元より日の色風の色もメッキリ秋らしく朝夕は較々ウソ寒を覺へ申候酒機嫌から夜の寢具踏み脱ぎて風召さる間敷候▲夫れは先づ夫れとして久しく打ち絶えし新町のれ噂一つ二つ申上べく候何分不景氣の際に候へば噂丈けにて御耐忍が肝要に候▲清月樓の文之助と申せば昨年十月店出したるものにて相當にれ客の足を引き居るものなるが此の妓の今日の境遇に立ち至りし徑路は悉く涙なりさか別しては彼れが當時三歳の娘が廻らぬ舌に袖を曳きて一緒に行くと泣いて縋るを「一寸横須賀迄行くのだから歸りには澤山土産を買つて來るかられ祖母さんの言ふことを肯いて温和しくして待つてれ居で」と賺して渡韓したるなれば何にも知らぬ幼兒は「祖母ちやん母ちやんは何日戻つて來るの」と老祖母を泣かし居り候どの事に御座候哀れ深きことに御座候▲京城樓の花子は本町の増本さんの身受けの話が當運びで近々内地から奥さんが渡韓せらるゝとの事に恥かしいやら口惜しいやらで鬱々として悲み居り候由なれば刃物は傍へ置かぬ如樓主の注意が肝要に御座候れ氣の毒さま▲同樓の茶羅子は先日好ちやんのチン〜から飛んでもない打撃を受け入院せし爲め卒擱への鞍替へ一條も破談となり申候而して更らに好ちやんは其の捲劇弁を悔ひ毎日病院を見舞ひ居り候處手續に相違の廉あり民團吏員に叱り付けられたるに對し俺を知らぬかなぞ申したる結果は謝罪致して事濟みたる由に御座候▲例の大桝屋の銀鳥にれ前の名は何に因つて命けたるかと尋ねたる所自宅の裏の方に銀杏の木あり夫れにトマる鳥に綺麗なのがあつたより斯くは命けたるなりと活版屋の人が話し居り申候▲同樓の若竹は此の頃泥峴街の彼の人が餘りた通ひがないので己むを得ず西洋人に迄身を賣らねばならずと悲み居り候▲然るに夫れと聞いた同樓の笹浪は元來西洋人が好きな妓なれば夫れ程嫌なら讓つて與れと申し込みたるに若竹は「夫れ程嫌ぢやないのよ」と謝絶致したりとかに御座候▲高島屋のれ榮は豫て妊娠中の所近々月滿ちて人間の子を分娩致す筈に御座候然るに未だに引き取り手が定まらざる爲め大に心配致し居候由に御座候生れる子に足が三本も有れば直ぐに片付くこともならんも左樣甘くは參る間敷まゝにならぬ浮世を喞ち居候(どもる)

●敷島だより

相も變らずの不景氣にて青息吐息は例に依て例の如しとは惰なく存候▲第二朝日樓の笑鶴と云へば以前〆奴を稱び飛上り女の評判高き俠妓なりしが餘り眞瓜を喰べ過ぎた爲め此程より赤痢に罹か石炭酸臭き避病院の病室にて氣息喘々たりとは自業自得誰を怨まん由もなかるべく候▲近頃中脊中肉の色男(?)にて怪しき手紙を携へ女郎に脅迫がましき文句を列べて歩く不埒千萬なる奴有之候由なるが今の内に改悛せぬと取返しの附かぬ憂目を嘗むる事あるべしと存候▲一山支店の龍江が近頃思案投首して居るのは餘程理由があるとかに候其由は警察で聞いたら一番早く判ると存候▲第二朝日の艶女郎は今やた尻の病氣にて入院致居候が仁川のさる處の四十男は只管物案じしつゝあるのみならず入院料其他何から何まで心切に見てやるので死んでも彼の人の心切は忘れないと寢言を申居候(黒鳥)

●今日の運勢

八月十八日舊七月十三日● 六白先勝乙卯危 △一白●建築動土に忌む △二黒●婚監盤の日大抵進んで吉 旅行讀共同團結の事に吉 △三碧●挫折し易き日なり衛生及負傷旅行運送注意すべし △四綠●不和中絶避くべし金品授受印章證劵の事故障あり △五黄●不圖利得を逸する事あり其外概して靖寧 △六白●證劵印章の事故障起り易し軋轢及不和の恐れあり △七赤●遺失盜難避くべし旅行新事見合せの事 △八白●家族從者兒女の事煩累あり建築動土に忌む △九紫●證劵印章及人の身上の事配心あり盜失防ぐべし(本町五三一館判斷)

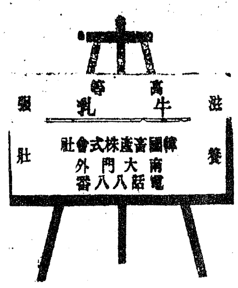
●天氣豫報(自十七日午後六時至十八日午後六時)

東風晴

十六日(華氏) 最高溫度 八二、六 最低溫度 六七、一

一鴨綠江松材現木
長サ八尺五寸以上二間半
一尺五寸角以上二尺迄
右木材多數所有致し居候に付特別安價に賣却仕候間御望の方は御來談被下度願上候

建築業 柴田芝六
京城旭町三丁目(電話五六八番)
表具部開業
襖額屛風天井壁張及表装一切並書畫の需用に應す
旭町三丁目三日月湯隣
柴田表具部
主任 網島久雄
眞光小太郎
(電話五六八)



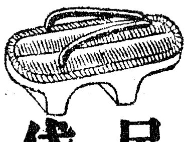
夏の和樂園
御料理
席貸
高田家
電九三七
不相變御引立之程乞

統監府御用
宮内府御用
軸物表装
金版
額
壁
京城曙町(電話一八七番)

滋養と牛乳
純良牛乳
京城東四軒町
岡野牧場
電話壹六〇九番
衛生と消毒
馬車配達

無比勉強
かや
わた
關戸蚊帳株式會社韓國代理店
吳服太物
洋反蒲團
調進
京城明治町一丁目
唐川商店
電話二六一番
新案特許製綿韓國一手特約店

和洋金物商
韓國京城本町五丁目
釘本藤次郎本店
長電話四五番電(信略ク號)
振替貯金口座韓國(二五六)
鎭南浦西三丁目
釘本鎭南浦支店
電話六三番
京城南大門外蓬萊町
釘本鐵工所
電話二三四番

東京

足袋
本店東京
京城大和町一丁目
(日の出橋際)
大和屋
藤井出張店
電話二百〇五番
明治町勸商場内ニモ出張店アリ
正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升

南大門通三丁目光宣門側
御待合 紅葉
電話一三八二番

當銀行は韓國中央金庫並に日本金庫事務の外預金貸金爲替等普通銀行の業務を精々確實親切に取扱申候
支店出張所
仁川、平壤、元山、大邱、鎭南浦、木浦、釜山、群山、馬山、城津、羅南、安東縣、新義州、
爲替取引先
日本　東京、京都、大阪、横濱、神戶、名古屋、四日市、下關、兵庫、伏見、東京新大阪町、大坂西區、松山、廣島、長崎、
韓國　公州、光州、晋州、全州、開城、海州、沙利院、博川、寧邊、
義州、咸興、
清國　大連、遼陽、旅順口、奉天、鐵嶺、長春、牛莊、天津、北京、漢口、上海、
其他外國　香港、桑港、紐育、龍動、巴里、里昂、
韓國銀行

旅館
京城南山町三丁目
京城ホテル
電話長一二三番
四九二番
日本室和食
特等(三圓五十錢)
一等(壹圓二十錢)
二等(二圓五十錢)
三等(壹圓五十錢)

京城和生町南門湯横(電話一二九四番)
京城梅毒病院
自午前八時至午後九時
●花柳病專門 附、痔疾一般
●入院隨意
院長醫學得業士 蘆田耕平

京城居留民團囑託
龍山榮町文平山麓
龍山醫院
(電話六〇三)
本院は毎日(日曜及祭日を除く外)午前九時より午後四時迄各專門醫に診療を依頼す
但松村先生の診療時間は午前九時より正午迄とす
和田先生の診療時間は午後二時より


京城光化門通
淺田洋服店
店主 大島粛藏
(電話四百十二番)

統監府及諸官衙御用
荷物運搬
引越荷物受負
伊藤組
本町三丁目 電話四〇番
南大門驛 電話七三二番
大和町 電話九四八番
同第二 電話一六〇八番

諸官衙御用
營業科目
和洋紙類
印刷附屬品
印刷インキ
和洋書籍
防腐デシン
穀物食鹽
諸染料類
藤田合名會社
委託販賣
東京ランバード商會代理店
東京中外アスファルト株式會社代理店
東京千代田生命保險相互會社代理店
東京博文館發行書籍特約店
東京金港堂發行書籍特約店
大日本麥酒株式會社特約店
本社 京城明治町二丁目(電話二三〇番)
出張所 京城南大門通一丁目 京城新橋 電話二九番 龍山 電話一六番 東京十番地 電話三番

紙と印刷
諸紙
和洋帳簿
印刷
各種製本
諸官衙御用
播本(ハリモト)商店
京城本町六丁目
電話百拾番

新に堪能の料理人を入れ調理の面目を新にし季節々々の粹を凝らしたる目新らしき所を御試め願上候
壽司、うなぎ、アイスクリームも同樣御高評願上候
壽町二丁目
電話九百四十四地
食道樂

味噌醬油製造元
漬物問屋
京城本町五丁目
時約販賣自製
新茶
ビール
大賣出し
大上商店
(電話二五一番)

明治廿年七月創立
東京火災運送保險株式會社
資本金一千萬圓
京城代辨店 本町四 山口吳服店(電話九番)
事務所 京城南大門通二 電話一〇六〇番

資本金 一千萬圓
積立金 五百七十五萬圓
明治六年設立
京城南山三丁目
株式會社第一銀行京城支店
電話 一一番 六一一番
振替貯金口座韓國一一番
銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候

京城本町四丁目
印章彫刻
ゴム印彫刻
赤帽子號印舖
電話九三番

諸官衙御用達
奥野岩太郎

廣告
民事、刑事、其他總ての訴訟事件の鑑定
貸金證劵、賣掛代金、約束手形、爲替手形、其他總ての債權は事件の大小に不拘現金買入
負債、貸金、銀行、會社の整理引受及相談等は懇切依頼に應
貸金請求、家賃取立、小作取立、其他總ての民事、刑事訴事件
右は迅速確實に依頼者の滿足を旨とし事務を取扱ふを以て事件の大小に不拘御來談を乞ふ
京城旭町二丁目百四十五番戶
堤重四郎法律事務所
鍾路與發後洞廿一統六戶
同 鍾路出張所

美術、書畫、襖、壁、天井張、


京城壽町一丁目
桂萬吉
(電話六二七番)
岡崎町 矢島線工所筋向
桂龍山支店
(電話架設中)

齒科治療
本町六丁目
ドクトル 中村安子
(舊そば横町電話一五八三)

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候
資本金 參百萬圓
積立及繰越金 九拾六萬圓
京城南大門通
株式會社十八銀行京城支店
(電話四二〇)
本店 長崎市築町
支店 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、羅州、群山
出張所 大阪、熊本、佐世保、嚴原
韓國 日本
五島、壹岐
其他日本、韓國樞要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり

貯蓄預金 一口壹錢以上何程にても御預り申候 (利息日歩壹錢二厘)
長崎貯蓄銀行代理店
(十八銀行京城支店)

統監府御用
大韓宮内府御用
京城
精乳
牛乳
荒井牧場
電話一〇五六番

入院隨意
京城壽町三丁目(電話三七八番)
中島醫院
院主醫學得業士 中島貞信

株式會社百三十銀行京城支店
電話五十八番
振替貯金韓國一一三番

資本金五百萬圓
頭取 安田善三郞
爲替取組先
畿内 大阪、神戶、兵庫、西陣、堺、伏見、郡山、奈良、八木、田原本、高田、岸和田、下市、茨木、平野、住吉、御影
東海道 東京、横濱、大磯、靜岡、甲府、津、岡崎、濱松、半田、桑名、名古屋、熱田、四日市、山田、松阪千葉
東山道 彥根、大津、八幡、長濱、多治見、大垣、岐阜、中津、宇都宮、高崎、伊勢崎、前橋若松、福島、酒田、能代、七崎青森、仙台
北陸道 小濱、敦賀、福井、鯖江、大聖寺、金澤、高岡、富山、伏木、新潟
山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、久手、大田
山陽道 姬路、龍野、網干、岩見、西大寺、岡山、味野、牛窓、玉島、笠岡、鞆、倉敷、高梁、尾の道、福山、府中、三原、廣島、吳、小郡、岩國、柳井、平生、防府、山口、德山、萩、長府、小月、下之關
南海道 和歌山、田邊、御坊、新宮、尾鷲、串本、高松、坂出、觀音寺、川之石、今治、西條、松山、三津ヶ濱、州本、八幡濱、宇和島、高知、德島、撫養
西海道 門司、福岡、博多、直方、飯塚佐伯、大分、別府、臼杵、長洲、長崎、佐世保、唐津、佐賀、若津、牛津、伊萬里、久留米、熊本、鹿兒島、坪井、宮崎
北海道 小樽、函館、
台灣 臺北、臺南、
樺太 太泊、
韓國 仁川、釜山、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、羅州、晋州、馬山、肉州、大邱
銀行一般の業務精々便利取扱可申候